

令和8年度全国高等学校総合体育大会における

草津市開催競技および滋賀県との役割分担・経費負担等について

■大会の概要

全国高等学校総合体育大会は、通称「インターハイ」とも呼ばれ、学校対抗で行われる高校生スポーツの総合体育大会が開催されている。昭和38年度に第1回大会が新潟県で開催され、その後全国各都道府県で開催されてきたが、平成23年度からは全国を9ブロックに分け、これまでの各都道府県の単独開催からブロックごとの輪番による広域開催となった。

開催年度	R5	R6	R7	R8
開催地域	北海道	九州(北)	中国	近畿
開会式開催 都道府県	北海道	福岡県	広島県	滋賀県

■令和8年度の大会期間(予定)

令和8年7月23日(木)～8月20日(木) (29日間)

■県内の開催競技および競技会場

競技種目	開催地市	競技種目	開催地市
総合開会式	大津市	ローイング	大津市
陸上競技	彦根市	ホッケー	米原市・長浜市
水泳	草津市※1	ウエイトリフティング	高島市
バレーボール (女子)	草津市※2 ・守山市	フェンシング	大津市

※1 インフロニア草津アクアティクスセンターで開催

※2 YMIT アリーナで開催

■準備・運営体制

(1)滋賀県実行委員会

大会の総括的な準備および運営にあたるため、滋賀県実行委員会を設置し、開催基本方針に基づき、その推進に努める。

(2)滋賀県との役割分担

	役割
滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・大会の主催(総合的な大会開催の企画・運営) ・県準備(実行)委員会および事務局事務 ・会場地市との連絡調整 ・競技役員等の編成等
草津市	<ul style="list-style-type: none"> ・県準備(実行)委員会への出席 ・※高校生が主体的に活動する“おもてなし”や広報、地域交流活動等に対して連携・協力

※県内の高校生で構成される「滋賀県高校生活動推進委員会」において、主に広報・おもてなし活動、地域交流活動等を取り組まれ、その高校生の取り組みに会場地市や関係団体は連携・協力を図ることとされている。

■経費負担

(1)県と市の負担割合:県2.2:市1

県と市の経費負担は、競技種目別大会に係る経費の総額から国庫補助金、全国高体連負担金、県高体連負担金、参加料、プログラム販売収入、協賛金等の収入を除いた額であり、県と市の負担割合の算出方法は先催市の例による。

(2)複数競技を開催する会場地市については、県が全額負担

草津市は水泳競技が(1)の負担割合に応じて負担、バレーボール(女子)は県が全額負担